

もも2組

砂場に行くと、カラフルな葉っぱを見つけて「きれいよぱがあった!」「あかいもあるよ。」と、木の葉の色が変わっていく様子を楽しんでます。室内では、平均台やマット、フープを使ったサーキット遊びに取り組んでいる子どもたち。

2歳児は、運動能力が発達し、走る、登る、ジャンプするといった躍動的な動きを楽しめるようになる時期なので「竹ガヤ」体験など、気を付けながら活動していきたいと思えます。

もも01組

子どもたちは元気いっぱい、秋を楽しんでいます。暑さが少しづつ和らぎ、園庭で遊ぶ機会も増え、靴の脱ぎはきなど、身の回りのことに興味を持つ姿が見られるようになりました。靴をはいたら、カラフルな取手がついたロープを皆で握り、仲良く出発です! 行き先は砂場。夢中で石を掘ったり、カップに砂を入れ、ごちそうを作ったりして楽しんでいます。

園庭をぐるりと散歩していると、落ち葉を見つけ、宝物のように大切に手に持ち、うれしそうに歩く姿もあります。

お部屋の中では、大きな布を使って“ブランコあそび”や“魔法のじゅうたんあそび”が大人気です。「ほくもー!!」、「わたしものせて!」というように集まてきます。ひと通り順番に乗って、もっと乗りたいと言う子もいれば、乗りながらあわてて降りようとする子もいます。ずっしり重くなった布に一人ひとりの成長を感じます。子どもたちの「楽しい!」の気持ち、「あおとこわいな...」の気持ちなど、「楽しいね」「こわいかな...?」など、言葉を添えることで自分の気持ちを知らせながら関わっていこうと思えます。

